

第2回 愛川町議会 意見交換会 実施報告書

- 1 日 時 平成25年5月14日(火)
午後7時00分から午後8時31分まで
- 2 場 所 レディースプラザ(中津公民館)
- 3 参加者 町民等(39人)
- 4 出席者 議長 鈴木 一之 副議長 小倉 英嗣
議員 井上 博明 議員 小島 総一郎
議員 鳥羽 清 議員 小林 敬子
議員 馬場 司 議員 山中 正樹
議員 熊坂 弘久 議員 井出 一己
議員 渡辺 基 議員 佐藤 茂
議員 玉利 優 議員 木下 眞樹子
議員 佐藤 りえ 議員 熊坂 崇徳
(以上、16人)

5 内 容

(1) 議会報告

- ① 総務建設常任委員会審査報告及び質疑応答
- ② 教育民生常任委員会審査報告及び質疑応答

(2) 意見交換

6 記 録

別紙のとおり

第2回 愛川町議会 意見交換会 記録（要点筆記）

（司会：議会運営委員長）

1 議会報告

（1）総務建設常任委員会審査報告（報告者：総務建設常任委員長）

【主な意見等】

なし

（2）教育民生常任委員会審査報告（報告者：教育民生常任委員長）

【主な意見等】

問 中学校の男子用のトイレ、ふだん普通に使っていれば壊れるはずないと思うんですけども、この辺をお聞きしたいんですが。

答 長い年月が積み重なって、少しずつ破損していくということのようです。

問 今年度予算の中での小中学校のトイレの改修状況はわかりましたが、全部きちんと洋式に改修できるのは何年後か。

答 今回50%にして、そこから様子を見て、拡大していくということで答弁を受けています。

問 男子用の小便器をなくせという意見があったということですが、つけていただくという認識を持っていただいたほうがいいと思います。

答 小便器をなくして個室にすると、いじめがなくなるとの発想です。

2 意見交換

【主な意見等】

問 愛川町のホームページの中に保育園の紹介ページをつくってください。

答 現在、ホームページには確かに載っていません。そういったことは要望として挙げていきます。

問 保育園の入所申し込みで面接があるんですが、その意義について教えてください。

答 面接の意義は、議会としては把握していません。

【保育園入園時の面接の意義】

面接は、第1希望の保育園において、保護者及び入所希望のお子さんと一緒に受けていただくもので、家庭において十分保育することができない理由やお子さんの持病、食物アレルギーへの対応方法等について、直接、状況等を確認するために行うものです。(担当：子育て支援課)

問 災害が起きた場合、携帯電話より公衆電話のほうが確実につながりやすいので、多くの公衆電話の設置をお願いします。

答 災害時には、13か所の広域避難場所に行けば電話がかけられます。

問 半原にソーラーパネルの発電所ができますね。そのときに水耕栽培の工場をつくるという意見は出なかったのでしょうか。

答 3月15日に県企業庁に要望書を提出していますが、水耕栽培の要望は250項目の中には入っておりません。

問 馬渡橋の架け替え事業ですが、何年ごろから橋を架けるのでしょうか。

答 仮橋が、この25年度の秋ごろには始まります。その後に本橋工事に入ります。

問 愛川北部病院への利子補給が今年で終わりますが、その後の計画がわかったら教えてください。

答 平成24年度については、来月あたりの地域医療懇話会で、経営状況が報告される予定となっておりますので、詳しいことは把握していません。

問 文化会館図書室の盗難防止について

答 盗難をいかに防ぐか、これからの図書館構想づくりで当然考えていくと考えます。

問 工業団地の排水橋は、既に耐用年数がきているので、調査していただければと思うんですが。

答 早く対策をとるよう要望していきます。

問 学校のトイレ改修については、子供たちの視点を取り入れるということも大事ですので、そういう視点を持って取り組んでいていただきたいと思います。

通学路の安全確保では、路側帯のカラー化、あるいはガードレールなどの設置を進めて行ってほしいと思います。

答 子供の視点を取り入れることも提案していきたいと思います。

カラー舗装等、安全対策については要望しております。

問 空き家対策について、ぜひ町への働きかけをお願いしたいと思います。

答 町では既に「みんなで守る環境美化のまち条例」を制定しており、この中で空き家対策の項目も設けて対策を講じています。今後、議会としても町に伝えていきたいと思っています。

問 厚木市にごみを燃やしてもらおうということですが、今回は8,800トンですが、分別する前はどのくらい出ていたのか。わかれば教えてほしいんですが。

答 8,800トンの根拠というのは、平成24年の10月、11月、12月、この3か月の排出量の21.5%減ということで8,800トンという数字になっているんですね。ですから、実績に対して21.5%減という数字でございます。

【可燃ごみ総排出量の比較】

当日は資料を持ち合わせていなかったため、環境課に確認したところ、平成25年度当初予算における可燃ごみ総排出量の推計値である8,800トンに対し、新分別収集実施（平成24年10月から）前の平成23年度における可燃ごみ総排出量の実績は11,333トンとなっており、これを比較すると2,533トンの減量という推計になります。

問 三増行きの深夜バスや原当麻、座間、相武台行きのバスがつかれないでしょうか。

答 運営は民間の会社ですので100%実現できません。交通の利便性につきましては町全体の問題ですので、さまざま要望等していきたいと思えます。

問 議会だよりの発行をもっと早くできないものでしょうか。

答 なるべく早く発行したいと思えます。ご意見は受けとめさせていただきます。

問 図書館建設までの具体的なスケジュールを示してほしい。

答 要望ということで受けとめさせていただきます。

問 小田急多摩線延伸の民間組織ができました。今後、議会として、支援する組織をどうつくっていくのか、展望があれば教えていただきたいと思えます。

答 町も相模原市、厚木市、愛川町、清川村の2市1町1村で連絡会を立ち上げて、愛川・厚木方面への延伸について研究をしています。今後とも、行政と議会と住民とが一体となって、要望活動をしてまいります。

